

いつ遭遇するかわからない災害。 「明日は我が身かも…」と いつも心のどこかで 思っていたいものですね。 災害ボランティアは 我が身を守ることができての ボランティア活動です。 今年度の養成講座は ボランティアだけでなく いろいろな災害について心構えや

備えについて学んでみませんか?

2 日 目

日 時:令和7年11月22日(土) 午前10時~11時40分

場 所:湖南市社会福祉センター 大会議室

内 容: ① 「困りごとを抱えた人に寄り添う」

言い出しにくい困りごとを聴き取るにはどうすればよいか?

被災地での経験もある講師と一緒に考えます。

お話:心和ケアプランセンター 伊地知 利佳子 さん

②災害・防災クイズ

「災害時は○○より□□が有効」など独自の実証や実験から得られた 事項や湖南市にまつわるクイズにチャレンジいただきます。

③家庭の防災備蓄について考えよう

災害で断水した時、一日でひとりあたり水は3 ℓ 必要とされています。 その貴重な水は「飲料水」「手洗い用」などどのように使い分けますか? 等々演習を通じて安心を学びます。

お話: 整理収納アドバイザー 連 千亜紀

防災備蓄収納プランナー (湖南市社会福祉協議会 職員)

・問い合わせ/お申し込み・

社会福祉法人 湖南市社会福祉協議会 TEL 0748-72-4102 / FAX 0748-72-8898

担当:立入・宮田まで





